

写樂句会

令和7年 冬の号 [vol.96]
(11・12月)

<https://3ban.nobody.jp/pc/syaraku/syaraku.html>

投稿先 ; kinuko_thompson@hotmail.com

© 2025 Sharakukai



冬 (11・12月) イメージ: ポインセチア

写真俳句の部

(掲載ランダム)



小春日や義母は浄土へ還る日ぞ
(季語: 小春日=冬) 池福樓



雲間より光り輝く十三夜
(季語: 十三夜=秋) 千泉



おくどさんパチパチ爆ぜて冬籠り
(季語: 冬籠り=冬) 水澄



集めてもまたも逃げ出す枯葉かな
(季語: 枯葉=冬) 準坊



親芋や子から孫へと引き継がれ
(季語:芋=冬)

久芽



初雪の富士を遙かに橋渡る
(季語:初雪=冬)

iSAMU



短日にドブロブニクの赤き屋根
(季語:短日=冬)

陽閑



朝日背にシップール残し滑り切る
(季語:シップール=冬)

昼寝覚



※ 梵木さんは都合により暫くお休みいたします。

-
- 太極拳クラス全員着ぶくれて 福来雀 (季語:着ぶくれ=冬)
-
- 蓄とて威風堂々冬薔薇 ふゆそうび 陽閑 (季語:冬薔薇=冬)
-
- 落葉踏みテオの手紙の美術館 準坊 (季語:落葉=冬)
-
- 手入れせぬ庭のススキへ月明かり 千泉 (季語:ススキ=秋)
-
- 兄逝きて頬濡らしたる初しぐれ 水澄 (季語:初しぐれ=冬)
-
- 木枯らしに吹きしぶられて涙浮く 久芽 (季語:木枯らし=冬)
-
- 朝参り褒美となりや冬至梅 池福楼 (季語:冬至梅=冬)
-
- 地吹雪の津軽鉄道無人駅 昼寝覚 (季語:地吹雪=冬)
-
- 霜月に生まれ年重ね残り火や マム (季語:霜月=冬)
-
- 風花や演奏会の受付へ 一枝 (季語:風花=冬)
-



季語解説 虎落笛 (もがりぶえ) = 柵や竹垣などに吹きつける強い風が発する笛のような音をいう。「もがり」は、枝のついた竹を経て並べた物干しや、竹を斜めに組んで編んだ垣や柵などをいう。「虎落」は中国で、虎を防ぐために組んだ柵のことをいう。【冬】

初しぐれ (はつしぐれ) = その冬初めての時雨。時雨とは、秋の終わりから冬頃の降ったりやんだりする雨のことを指す言葉。【冬】

小春日 (こはるび) = 小春・小春日・小春日和は、立冬を過ぎてからの春のように暖かい晴れた日のこと。「小春風」「小春空」などとも用いられる。【冬】

※解説 ※おくどさん：おくどさんとは、京言葉で竈 (かまど) のこと。かまどは別名『くど』とも呼ばれ、京の人々が暮らす町屋の台所の真ん中でどっしりと位置し、命をつなぐ食べ物をより美味しくし、生活を豊かにしてくれる道具でもありました。

※威風堂々：イギリスの準男爵エドワード・エルガーが作曲した管弦楽のための行進曲。佇まいや行いに威厳があり立派な様子のことを意味する表現。

※テオ：フィンセント・ファン・ゴッホを語る上で欠かせないのが弟テオドルス・ファン・ゴッホ (通称テオ) の存在である。ゴッホが仕事をやめてから自殺するまでの10年弱、画業に専念できたのも弟テオの支援があったからに他ならない。

川柳の部

(掲載ランダム)

準坊

着メ口にスマホ探すも間に合わず

[何処?かでスマホが鳴っている]

水澄

枯れ枝に転ばぬ先の庭じまい

[転倒に ご用心 ご用心]

酉の市熊は嫌だが熊手買う

[熊被害無くなるように・・・]

千泉

温暖化いよいよ進み二季となり

[春・夏・秋・冬]

今日の服寒暖迷う朝支度

[着たり、脱いだり、また着たり]

福来雀

『おむかえ』を待つ暇つぶし駄句ひねり

[ひねっているうちウトウト]

久芽

熊さんは落語に出てくるだけでいい

[市街まで出てくる恐ろしや]

陽閑

オフ旅の開店探し歩数増え

[人が少ないは良いけど・・・]

問題は認知せず物見えてます

[メガネじゃない]

ロンドンの相撲決まり手ヨイショかな

[アルバートホールの音響効果]

狂歌の部

池福楼

笑み溢れヨイショ外交某総理ノーベル推しも国益なりや

[愛想笑いはやめてくれ~!]



イメージ写真

・次回の初春号(1・2月)も写真俳句・俳句の部ともに兼題は無く初春に相応しい季語をお選びいただき自由に発想を広げて作句をお願いします。

締め切りは令和8年1月20日です。

・写楽句会にご意見、ご希望等ございましたらお知らせください。

・下記のiSAMUさんのホームページから「写楽句会」をクリックして頂くと写楽句会のバックナンバーが閲覧できます。

<https://3ban.nobody.jp/pc/syaraku/syaraku.html>

写楽句会 連絡先 : kinuko_thompson@hotmail.com

© 2025 Sharakukai